

「中国・アジア」ダイジェスト

2013.07.15－07.29

*記事は東京発行・最終版

CHINA

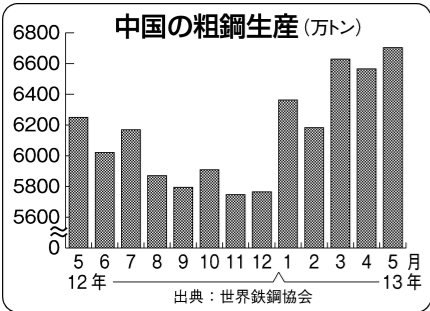
7月15日(月)

工作機械、実用タイプに脚光
上海見本市 / 自動化ニーズ高まる

7月上旬に上海市で開催された「上海国際工作機械見本市」では実用的な機種を中心に出展し成果を得た。華東地区は、賃金上昇などを背景に自動化ニーズが高まっている。(6面)

中国鉄鋼 - 過剰生産続く
市況悪化 / 主要国は減産基調

中国鉄鋼業の膨張が止まらない。景気に失速感が漂う。それでも現地製鉄メーカーは需要を上回る生産を継続。主要国鉄鋼業では減産基調が定着。世界の市況悪化を招いている。(8面)



VOCモニタリング機器を投入
大和化学 / 現地自治体と協力

大和化学工業は、広東省佛山市や同市南海区政府との協力、揮発性有機化合物(VOC)の24時間連続測定オンラインモニタリング機器を販売する。2カ所でフィールドテストを実施する。(17面)

7月16日(火)

中国の成長減速、7.5%増
4 6月GDP / 2期続けて鈍化

中国の2013年4 6月のGDPは、物価変動の影響を除いた実質ベースで、7.5%増にとどまった。伸び率は1 3月期の7.7%を下回り、2期続けて鈍化。景気減速が鮮明に。(時事＝2面)

ASIA

7月15日(月)

韓国 L G 290² 日本投入
太陽光パネル / 高出力省スペース

韓国・LGエレクトロニクスは、出力290²の太陽光パネルを日本市場に投入する。出力は10%以上向上。パネル面積が小さいため、スペースを有効利用してメガソーラーを建設できる。(1面)

鶴見製作所、韓国に新工場
真空ポンプ組み立て

鶴見製作所は、韓国に真空ポンプユニットの工場を新設する。年内に着工し、2014年春稼働。発電所や石油化学プラントなどで真空設備機器の需要が旺盛。約6億円投資。(1面)

三菱アルミ、タイ・米で増産
熱交換器アルミ部品 / 年2万²

三菱アルミニウムは、タイと米国で熱交換器用アルミ押出チューブを増産する。2拠点合計の生産能力を約36%増の年間約2万200²に。冷暖房空調設備のアルミ化による需要拡大。(8面)

7月16日(火)

日産「ダットサン」披露
インドで新興国専用ブランド生産

日産自動車は、インドで新興国専用ブランド「ダットサン」の第1弾モデルとなる「GO」を披露した。チェンナイ市郊外の車両工場で生産し、2014年初に40万²(約66万円)以下で発売。(2面)

コンテック、アジアを開拓
産業用パソコン / 医療・介護

コンテックは、ASEANなどアジアを開拓する。シンガポール拠点を活用、タイやミャンマーなどで主力の産業用パソコンや通信モジュールに加えて、医療・介護や広告などを拡大する。(7面)

ベトナムに鋼材加工センター
J F E 商事 / 月4000²

J F E 商事は、ベトナム・ハイフォン市に鋼材加工センターを設立し、2014年7月に稼働させる。加工能力は月4000²。電機メーカーの進出が相次ぐ。鋼材需要を獲得する。(10面)

G P S、アジアで活発化
インド：打ち上げ / タイ：中国版導入

インド版GPSの初めての衛星打ち上げや、タイやラオスなど東南アジアでの中国版GPSの導入をめぐり、動きが活発化してきた。産業利用や安全保障面で整備を急ぐ。(13面)

ホーチミン低炭素都市を支援
大阪市 / 支援本部を設置

大阪市は、ベトナム・ホーチミン市

参院選で大勝利「アベノミクス」に信任を得た安倍晋三首相。アジアの成長をいかに日本の成長につなげるかが経済政策のカギになる
(21日・自民党本部の開票センター＝ブルームバーグ)



アマダ、上海に展示・営業施設
地域統括会社・工場と一体

アマダは、上海事業所に展示・営業施設のテクニカルセンターを開設した。上海事業所は5月に開業した地域統括会社の本社社屋や板金機械の工場、パーツセンターなどからなる。(6面)

キッチン3社、中国で攻勢
新工場 / 住空間を提案 / 再進出

日本のキッチンメーカー3社が中国で攻勢。L I X I L は青島市の合併会社の新工場が稼働。パナソニックは直営店を設け住空間を提案。クリナップは日本の大手住宅メーカーと再進出。(11面)

7月17日(水)

中国の「影の銀行」を警戒
財務相 / 新興国の減速、影響少ない

麻生太郎財務相は、新興国の景気減速は「日本のGDPの伸びを著しく損ねる」とは思っていない。中国の「影の銀行」は「大きな影響を与える可能性を秘めている感じがする」。(2面)

日中欧の成長戦略に注目
米財務次官 / 中国、金融政策の必要性理解

ブレynaード米財務次官は、G20で

「中・欧・日から成長戦略に関する説明を聞きたい」と述べた。「中国の新指導部は、過剰な貸し出し拡大への対応の必要性を理解している」。(時事＝2面)

津田駒、中国工場能力3倍
移転拡張 / ウォータージェット織機

津田駒工業は、ウォータージェット織機を3倍の300台に引き上げた。常熟市に子会社が新工場を建設した。繊維メーカーからの需要増に対応。(9面)

7月18日(木)

日本企業、迫られる戦略転換
減速する中国経済

曲がり角を迎えた中国経済。成長の一翼を担った地方政府とシャドー・パンキングの関係が根深いだけに、中国の成長率は6%台まで冷え込む見方も。日本企業はどう向き合うのか。(2面)

対中国投資、6月20%増
1 6月 / 4.9%増619億8400万^{ドル}

世界からの対中国直接投資は、6月は前年同月比20%増の143億8900万^{ドル}となった。1 6月累計は前年比4.9%増の619億8400万^{ドル}。アジア10カ国・地域から5%増。日本は14%増。(時事＝2面)

タイチク、タイに拠点
誘導加熱装置 / 保守・据え付け

タイチクは、タイで同社初の海外事業拠点を開設した。日系鍛造メーカー向けに誘導加熱装置のオーバーホールや据え付け工事を行い、現地で年々強まるメンテナンスニーズに応える。(7面)

サイト改ざん防止で協業
日立システムズ・マレーシアIT企業

日立システムズは、日本と東南アジアでセキュリティ事業を強化するため、マレーシアのIT企業「イーロック」と協業する。日本と東南アジアでウェブサイト改ざん防止製品を販売。(8面)

三菱商事、アンモニア合併解消
売却後も取引は継続

三菱商事は、インドネシアの大手商社であるバルナ・ラヤとのアンモニア製造に関する合併契約を解消した。売却した後も三菱商事はアンモニアの取引関係を継続する方針。(15面)

損保、海外で就業体験募る
シンガポールの現法

損保ジャパンと日本興亜損害保険は、大学生や大学院生に海外でのインターンシップを募る。シンガポールの現地法人での就業機会を提供する。海外体験を通じて理解を深めてもらう。(17面)

7月19日(金)

国際協力銀行、ゼネラルに融資
マレーシア新工場 / 建設資金

国際協力銀行は、OA関連機器製造のゼネラルにマレーシア新工場の建設資金を融資。同社はアジアの軸足を中国からASEANに、インクリボンなどを生産。大手電機メーカーに供給。(3面)

日立、インドネシアに新会社
社会インフラを拡大

日立製作所は、インドネシアでの事業拡大を目指す「日立アジア(インドネシア)社」を設立。建機が中心。今後は増産投資を決めた送変電機器や情報通信など社会インフラ事業を拡大。(3面)

東南ア統括でタイに新拠点
バイオラックス

バイオラックスは、東南アジア事業の営業と開発を統括する組織をタイの子会社にそれぞれ設立し上げる。インド工場が稼働。タイやインドネシアでファスナー工場の新設や拡張を進める。(5面)

専門工事業者の調査代行
国交省 / 東南アへの展開支援

国土交通省は、建設投資が急拡大する東南アジアへ国内専門工事業者の展開を促すため、資機材調達や市場ニーズを調査。中小企業が多い専門工事業者に代わり、国交省が実質的に代行。(12面)

7月22日(月)

播州電装、インドネシア増産
2輪車向けワイヤハーネス / 3割

播州電装は、合併会社のパンシュエ

中国でE M C 事業
三菱電機エッジ / 規制強化に対応

三菱電機エンジニアリングは、中国でE M C ノイズ対策・安全認証サービスを始める。グループ企業が集積する上海に事務所を開設する。中国でもE M C 関連の規制が厳しくなっている。(9面)

7月19日(金)

産口ボ、世界5割増
中国で自動化進む

2011年の産業用ロボットの世界市場は48.9%増の84億9800万^{ドル}だった。リーマン・ショックの2008年に62億^{ドル}を超えて急回復。日米独が回復。中国で自動化が進み輸入急増。経産省調べ。(2面)

中国で「アキュラ」現地生産
ホンダ / 現地化で競争力

ホンダは、広州汽車集団と中国で高級車ブランド「アキュラ」を現地生産することで合意した。現地化で車両の競争力を高め、販売の底上げを狙う。現在6車種を現地で輸入販売。(5面)

7月22日(月)

日立造船、中国で4機組み立て
シールド掘進機6機受注

日立造船は、シンガポールの超高压電線ケーブル用トンネル工事に使う6.88^{メートル}径のシールド掘進機6機を大林組などから受注した。6機中4機を中国の協業先で組み立てる。(7面)

7月23日(火)

マグネ合金フレーム開発で提携
仏フォルシア / 一汽鍛造

仏フォルシアは、第一汽車集団傘下の自動車用鍛造部品メーカー・一汽鍛造と、マグネ合金合金製シートフレームの開発で提携した。スチール製と比べ25%軽量化できる。(5面)

中央製作所、中国で生産
樹脂製自動車部品 / アイシン向け

中央製作所は、中国で樹脂製自動車部

レクトリックインドネシアの工場を拡張、9月末をめどに2輪車向けワイヤハーネス(組み電線)の生産能力を現状比約3割拡大する。(6面)

7月23日(火)

日立造船、シールド掘進機強化
東南ア増員 / 中東・ロシア開拓

日立造船は、シールド掘進機の事業を強化する。需要が多い東南アジアの拠点を増やすほか、将来的な市場が見込める中東、トルコ、ロシアの受注活動を積極化する。(6面)

アズビル、タイ生産7倍
温度調節計・工業用バルブ

アズビルは、温度調節計や工業用バルブなど製品の海外生産比率を、現在の約1割から2015年度に3割強に高める。7月に稼働したタイの生産子会社の生産能力を3年後に約7倍にする。(7面)

7月24日(水)

柿原工業、タイ進出
樹脂メッキ部品 / 日系車の増産対応

柿原工業は、タイにドアハンドルなど自動車の樹脂メッキ部品の生産子会社を設立する。初の海外生産拠点で、2014年夏から量産。タイでは日系が増産、為替対応も含め現地生産を決めた。(5面)

日本冶金、東南アに現法
高耐食性ステンレス材

日本冶金工業は、東南アジアに高機能材の営業・サービスを手がける現地法人を新設する。タイを軸にインドネシアなど候補。石油・天然ガス関連に高耐食性ステンレス材の引き合いが旺盛。(10面)

積水化、ベトナム社に技術供与
塩ビ製の上下水道管 / 製造・保守

積水化学工業は、ベトナムの大手樹脂メーカーのティエンフオンプラスチックジョイントストックカンパニーと技術供与を軸に提携。塩化ビニル樹脂製の上下水道管の製造や保守。(10面)

バンコク＝ヤンゴン陸路4日
日通

日本通運は、タイの首都バンコクとミャンマーの主要都市であるヤンゴンを結び陸路輸送サービスを始めた。海上輸送で約3週間かかっていたが、陸路だと約960^{キロメートル}を4日程で運ぶ。(15面)

台湾貿易センターと連携
横浜企業経営支援財団

横浜企業経営支援財団は、湾政府の貿易投資支援機関である台湾貿易センターと包括連携で覚書。貿易や投資についての情報共有、展示会の相互支援、販売、製品開発のマッチング。(24面)

7月25日(木)

トヨタ、インドネシア新工場
新興国小型車 / エンジン年21万基

トヨタ自動車は、インドネシア・カラ

品の生産を始める。9月に中国陝西省楊凌示范区に工場を設け、アイシン精機の中国拠点向けに納入する。アイシンの中国拡大に対応。(25面)

7月24日(水)

上海に新技術センター
仏フォルシア / 中国事業マネジメント

仏フォルシアは、上海市に新技術センターを開設。中国事業のプログラムマネジメントに加え、主要4事業のうち自動車用シートとインテリアなど3事業の研究開発のハブ拠点に。(5面)

ツガミ、アジアで攻勢

旋盤の低価格機 / 中国で内製徹底
ツガミは、アジアの自動車部品加工の需要開拓に向け、タレット型旋盤のベジック機を発売した。中国工場で内製を徹底、下限で400万円台とアジアメーカーに対抗。月産能力500台。(6面)

三菱電機、冷蔵庫の開発で合併
合肥晶弘電器 / 設計で技術収入

三菱電機は、中国の合肥晶弘電器と冷蔵庫の開発合併会社を設立した。大容量タイプを製品化。生産や販売には踏み込まず、開発や設計で技術収入を得る。中国の冷蔵庫市場は年7000万台。(8面)

7月25日(木)

プリンス、中国でスキー場運営
吉林省・松花湖国際リゾート / 8万人集客

プリンスホテルは、中国の万科企業が開発する吉林省松花湖国際リゾートで、スキー場とホテルの運営を受託。2014年12月オープン。リゾート開発のノウハウ生かす。6万 8万人の集客。(3面)

7月26日(金)

上海の小中学生30人招待
京セラ / モノづくり現場見学

京セラは、中国の小中学生を日本に招待する「中国少年友好交流訪日団」を実施する。上海市の小中学生30人。東京ディズニーランドや同社の滋賀八日市工場を訪問する。(13面)

TELOP

中国でバイオ医薬受託製造
独ベールンガー / (15日8面)

中国新車販売、6月11%増
175万4100台(時事＝16日5面)

中国でビル管理事業に参入
伊藤忠アーバンコム / (16日11面)

南京に不動産開発の合併
コニー / (17日17面)

E U・中国、交渉暗礁に
太陽光パネル不当販売(時事＝18日15面)

中国・吉林省で不動産開発
丸紅と三菱地所レジデンス(19日12面)

上海でF T A 交渉
日中韓 / 30日から(時事＝22日2面)

日中高速V P N
スターティア / (22日10面)

出光、重慶に営業所
潤滑油 / 年3300^{キロリットル}(22日16面)

A T M部材、中国全土に輸送
O K I とヤマトHD(22日17面)

中国国営製の太陽光パネル投入
センチュアリースパルソー / (23日8面)

世界の粗鋼生産量、6月1.9%増
中国の増産けん引(23日11面)

中国語専用ラベルライター
キングジム / (23日16面)

日立、昇降機新工場が稼働
年1万1000台 / 成都(24日8面)

オタフクソース、中国生産
年300万^{キロ} / 青島工場(24日15面)

海水取水技術、中国などで実証
ナガオカ / 淡水化設備向け(25日15面)

ひと

内需は堅調、十分伸びている
成長鈍化が指摘される中国経済。だが「ちょっと違う印象だ」とJ F E コンテナ社長の小野定男さん。中国子会社の株主総会で現地に訪問した。欧州向けなど輸出産業は低調だが「内需は堅調。決して悪くない」。また「計画に届かないが、十分伸びている」。(22日＝14面)

ベトナム新車6月販売48%増
登録料引き下げ好意(時事＝17日5面)

「味の素」のタイ新工場稼働
年産6万4000^{トン} / (17日16面)

タイの缶コーヒー第2工場稼働
味の素 / 年7億5000万本(17日16面)

サムスン電子、S S D 2モデル
読み・書き速く(19日8面)

アデランスのフィリピン生産管理
N E C が納入(19日9面)

東洋紡、スポーツウェア販売
インドネシア(19日11面)

インドネシア商銀と提携
J C B のカード発行(19日17面)

グラセル、タイで化粧品容器生産
中小4社と共同(22日16面)

チーズ、インドネシアで生産
雪印メグミルク / 年2000^{トン}(22日16面)

タイ実習生受け入れ企業に感謝状
国際人材育成機構(23日27面)

高松機械、メンテナンスを強化
アジア・北中米(24日7面)

野村総研、インド調査会社に出資
プロジェクト50本受注へ(24日8面)

フィリピン大手銀行と提携
都民銀行、進出支援(24日17面)

みずほ、インドネシアで融資攻勢
現地の財閥にも(25日25面)

フィリピン銀と中小支援で提携
南都銀行(25日25面)

マレーシアで大型冷凍機13台受注
三菱重工(26日9面)

井口機工、バンコクに販社
ボールベア(26日9面)

ダイキン、インドネシア社買収
業務用販売会社(26日13面)

東芝、重粒子線がん治療装置輸出
マレーシアで調査(26日15面)

台湾に「まいどおきに食堂」
フジフード(26日18面)

ひと

先発の利
「シンガポールに工場を進出したのは1977年。30年以上のノウハウはまねできない」と自信たっぷりなのは、ポッカサッポロフード&ビバレッジ常務の征矢真一さん。シンガポールの隣国マレーシアで新工場を来春稼働する。「先発の利を生かし、さらに伸ばす」。(15日＝10面)

電動バイクとスマホ
「電気自動車は先進国

用だ」という印象があるが、新興国向け2輪こそ普及する」と、テラモーターズ社長の徳重徹さん。電動バイク開発を手がける。「アジアの中間層はバイクとスマホにお金を使う」と笑顔。環境性能と先進機能を両立させ市場を開拓する。(22日＝6面)